

## 平成 27 年度第 2 回人生二毛作推進県民会議 意見交換概要

### 【テーマ】

### 「人生二毛作社会実現に向けた地域生活支援へのシニアの参加促進について」

- ① 地域生活支援のために、シニアの社会参加の機運(気持ち)づくりをどう進めるか。  
(人材、キーパーソンの発掘等も含めて)
- ② シニアの活動推進のために、どのように関係団体・機関の情報共有、連携・支援の仕組みづくりを進めたらよいか。

#### グループ A キーワード:「役立っていることを実感できる場～生涯現役、ピンピンゴロリ(PPK)」

##### ○ シニアが集まれる場所づくり、活躍できる場づくり

- ・「今日、用がある」、「今日、行くところがある」ことが人生二毛作。
- ・孤独だと何もできない。  
⇒ 仲間づくり、仲間との共同、喜びは多数で分かち合うことが大切。
- ・役立っている(社会に必要とされている)と実感できる場があることが大事。
- ・何かの役に立てると思える場を設けて、その人の良さを見つける。
- ・「場づくり」には既存のあるものを活用(場:老人クラブ、空家等 人:世話焼きおじさん、おばさん)。

##### ○ 情報発信

- ・シニア側と場所をマッチングするシステム
  - ・地域のシニアが何をしたいのかくみとれる人、場所
  - ・情報のまとめ役(受発信)
- } 必要

#### グループ B キーワード:「場づくりと場育ちと人育ち」

##### ○ 人育ち = 教育支援

- ・地域では、困っている人を受け入れてくれる人とつなげてくれる人の存在が大事。  
→ 地域の中で色々な教育をしていくことが必要。
- ・人の役に立ちながら、生きていける、生涯を送れる環境づくり。
- ・「活躍したい・活躍できる」という気持ちにさせる人材育成。  
→ ex.肩書き、役割、名刺をつくる = 人の役に立っていることの「見える化」
- ・シニアを意識しない年の取り方ができる環境づくりが必要。

##### ○ 場育ち(場づくり) = 行政支援

- ・場はシニアだけではつくれる。行政からのバックアップが必要。
- ・行政がつくる仕組みは使いづらい → 工夫した仕組みがつくれるとよい。
- ・参加する人が少ないと意味がない。  
→ シニアが地域へ出ていく場、シニアを引っ張り込む場、受け入れるまちづくりが大切。

##### ○ 人と場とのマッチング

- ・地域のニーズに合わせて、人と場を一緒に支援、マッチングしていくこと  
= 高齢者を支えるキーワード

グループC キーワード:「いっぱい淳子さまを育てる」

- キーパーソン(=人と人、情報と情報をつないでいく人材)の育成
  - ・ゼロをイチにしてくれる人材の育成、それに対する共通認識が必要。
  - ・眞篠淳子さんのようなキーパーソンを地域の中で探し、育て、地域づくりを進めていくことが大切。
- キーパーソンになるには…
  - ・広い視野と心、地域を知ること。
  - ・ソフト面・ハード面の支援が必要。
  - ・キーパーソンが上手く活躍できる仕組みづくりを行政が支援すること。
- 場づくり・環境づくり
  - ・誰かから必要とされると実感しながら参加できる場 → やりがいにつながる。
  - ・役割を感じると孤独を感じず、元気に暮らしていけるのではないか。
  - ・キーパーソンにつなげてもらって、つながりの中で役割を感じるとよい。
  - ・男性の地域への参加が難しい ← 現役時代からのワークライフバランス(仕事と家庭・地域)の推進

グループD キーワード:「学びの場づくり」

- 出番のある、出番をつくる場 = 学びの場
  - ・皆で学ぶ場をつくらう!
  - ・年をとっても、スキルの向上が必要。そのためには、学んで活かすことが大事。
  - ・地域のことを学び、課題を学び、人とつながって学んでいくことが大切。
- 人材育成
  - ・色々な種類の人材育成がある。世話焼きのおばあちゃん、おじいちゃんを育てる人材育成も重要。
  - ・「学びの場」= 色々な人材育成につながる

◆◆ コメンテーターからの一言 ◆◆

朴 相俊 氏

「二私作」と「二育作」

二つの教育と行政の支援によって、人と場づくりをすることから、人生二毛作の推進かたちになっていくのでは。

「思い立ったら吉日。走りながら、歩きながら、考えよう。  
だから動き出さなきゃ、始まらないよ」

眞篠 淳子 氏

小林 志伸 氏

現場に出て考えないといけない。

同じ方向に向かって考えたり、行動したりして、まずは出会うこと。

「見せる、店る、つながる」

自分の持っている力を開いて、見せて、つかう。それでいろんな人ともとの場所とつながっていく。自分を開くという発想でいきたい。

小林 博明 氏

# 地域生活支援へのシニアの参加を促進するために取り組むこと

～人生二毛作社会実現に向けて、意見交換からのまとめ～

- ・年齢を意識しない生き方を考える
- ・動いてみる、行動してみる（現役時代から）
- ・スキルの向上

自分を開いて  
色々な人とつながる

シニア



生活支援サービス  
提供主体

場づくり

集う場  
仲間づくり

地域資源の  
活用

人づくり

〔仕掛ける人材  
つなげる人材〕の発掘・育成

バックアップ  
(支援)

行政

地域資源を活用する  
には…

地域を知ること!!

